

お知らせ

平成30年2月7日首都高速道路株式会社

堀切・小菅ジャンクション間が2018年2月25日(日)午前5時から、

板橋・熊野町ジャンクション間が 2018 年 3 月 18 日 (日) 午前 5 時から 4 車線に広がります

首都高速道路株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宮田 年耕)は、中央環状線を「もっと」スムーズにご利用いただくため工事を進めてまいりました、堀切・小菅ジャンクション間(内回り)及び板橋・熊野町ジャンクション間(内回り・外回り)が、現在の3車線から4車線に広がることとなりましたのでお知らせいたします。

4車線化日時

① 堀切・小菅ジャンクション間(内回り) 2018年2月25日(日)午前5時

② 板橋・熊野町ジャンクション間(内回り・外回り) 2018年3月18日(日)午前5時

※荒天により延期になる場合があります。

4車線化により、走行性の向上や渋滞の緩和、事故減少による安全性の向上といった効果が期待されます。

お客様には、長期間の工事による車線規制でご不便をお掛けしておりましたが、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。引き続き、4車線化完成までの工事による車線規制でご迷惑おかけしますが、何とぞご 了承下さいますようお願いいたします。







【堀切・小菅ジャンクション間(内回り)】

路線名: 高速中央環状線

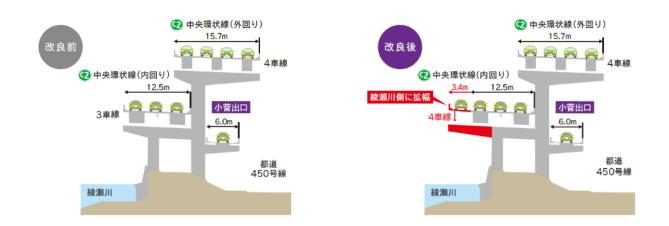
区間 : 堀切ジャンクション(葛飾区堀切四丁目)から小菅ジャンクション(葛飾区小菅三丁目)まで

延長 : 約 0.6km

◆ 中央環状線(内回り)、 向島線・三郷線(下り)



堀切・小菅ジャンクション間4車線化概要図



堀切・小菅ジャンクション間4車線化断面図

※4車線化後も 向島線から小菅出口を利用できます。ご利用の際は車線変更に注意し、安全に十分お気を付けください。

※外回りは2001年3月に4車線化工事が完了しております。

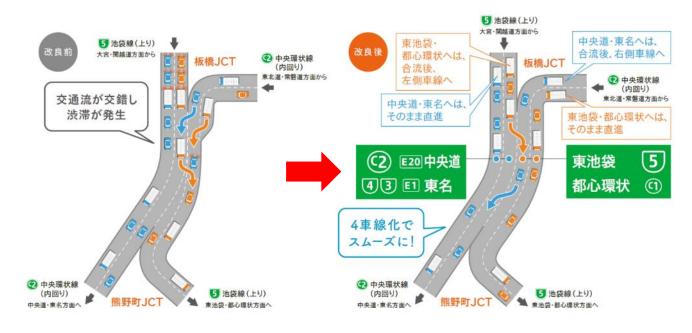
【板橋・熊野町ジャンクション間(内回り・外回り)】

路線名: 高速中央環状線

区間 : 板橋ジャンクション(板橋区大山東町)から熊野町ジャンクション(板橋区熊野町)まで

延長 : 約 0.5km

◆ 中央環状線(内回り)、 池袋線(上り)



◆ 中央環状線(外回り)、 池袋線(下り)

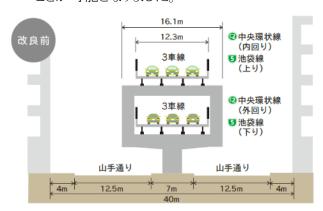


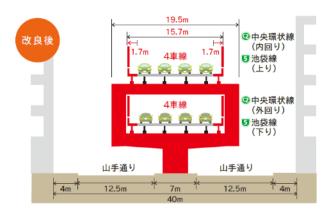
板橋・熊野町ジャンクション間4車線化概要図

※4車線化後も、引き続き高架下の山手通りの整備工事を進めます。

■工事に際し採用した新技術 「サンドイッチ工法」について

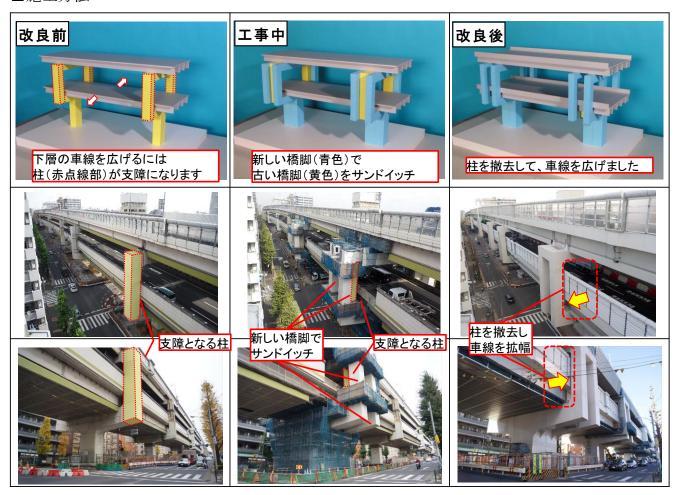
- ●板橋・熊野町ジャンクション間は上下2層構造となっているため、4車線化工事に際し、上層を支える柱が 支障となっていました。
- ●そこで、ひとまわり大きな新たな橋脚で既設の橋脚を挟み、その後、既設の柱を撤去する『サンドイッチ工 法』を採用しました
- ●高速道路を通行止めせずに施工することができただけでなく、高架下の山手通りへの影響も極力抑える ことが可能となりました。





板橋・熊野町ジャンクション間4車線化断面図

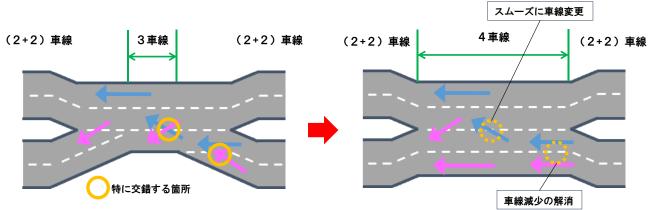
■施工方法



【4車線化により期待される効果】

○走行性の向上

合流部での車線減少が解消され、スムーズに車線変更ができるようになるなど、走行性の向上が期待されます。



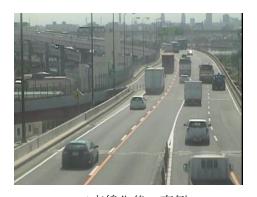
4車線化による走行性の向上のイメージ図

○渋滞の緩和

走行性の向上により、合流部を先頭とする渋滞の緩和や定時性の確保が期待されます。



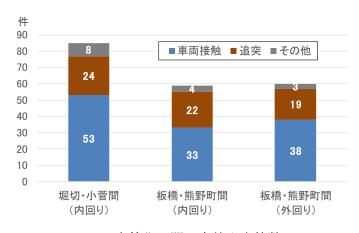
現在の渋滞の様子 堀切・小菅ジャンクション間(内回り)



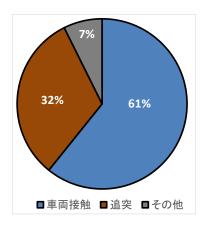
4車線化後の事例 堀切・小菅ジャンクション間(外回り)

○事故減少による安全性の向上

走行性の向上、渋滞の緩和により、ジャンクション間の事故の約6割を占める車両接触事故及び約3割を占める 追突事故の減少が期待されます。



4 車線化区間の事故発生件数



4 車線化区間の事故種別割合

※集計期間:2016年度

※事故種別割合は堀切・小菅ジャンクション間(内回り)及び板橋・熊野町ジャンクション間(内回り・外回り)を合算

※事故発生件数は、首都高速道路(株)調べ